

目次

□巻頭言 建機サービス所感……………大内田 正/1

東京湾岸道路のPC ウェル工法の計画……………緒小 方 大 助 松 信 夫/3

真鶴道路の海中橋脚基礎の施工計画……………吉田 浩/7

φ3,000 揺動式オールケーシングぐいの施工——ベノーク工法  
……………椎 泰 敏/12

鋼管ぐい中掘工法の施工——TAIP工法……………仁田 木 理 夫 中 徹 也/18

飛島式潜函工法の開発と実績……………清見 水 好 臣 玉 透/24

グラビア——金沢高架橋の TAIP 工法施工状況  
飛島式特殊潜函工法施工状況

ロータリ除雪車の負荷の自動調整……………栗山 弘 稲垣 稔 高 木 茂/29

昭和51年の建設機械新機種とその傾向……………杉山 庸 夫/33

□随想 二人三脚……………吉田 巖/38

□昭和51年度官公庁・建設業界で採用した新機種(その2)  
建設業界……………佐藤 裕 俊/41

第28回定時総会開催……………/62

□新機種ニュース……………調査部会・新機種新工法調査委員会/72

□統計  
建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移  
……………調査部会/75

行事一覧……………/76

編集後記……………(宮田・牧)/78

◀表紙写真説明▶

コクド 15SBW

湿地用油圧式スクレーパ

国土開発工業株式会社

本機は関東ローム等の粘性土や高含水土の土砂掘削運搬作業において十分威力を発揮する軟弱地に強いスクレーパである。後輪に新たに開発した超ワイド・低圧タイヤを採用したことにより走行抵抗が大幅に減少し、コン支持力が4 kg/cm<sup>2</sup>程度の軟弱地においても作業性に優れている。また、軟弱地での“こね返し”が少なく、“おだち”が浅いため転圧効果による土の支持力の増加、盛土の締固めにも有効である。

なお、本機はタイヤを交換することにより軟岩にも使用できる十分な強度と汎用性を有し、タイヤ交換はクリップボルトにより容易に行える。

適応トラクタ：重量 18 t 以上、油圧式

山積容量：15.0 m<sup>3</sup>

山積時重量：34,250 kg